

中央会 なら

CHUOKAI NARA

2018,1,10  
**No.643**

■発行／奈良県中小企業団体中央会  
奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館3F  
TEL.0742-22-3200 FAX.0742-26-0125  
URL <http://www.chuokai-nara.or.jp/>  
奈良まるしえ@  
<http://www.chuokai-nara.or.jp/marche/>

# 目次 CONTENTS

## 新年のごあいさつ

奈良県中小企業団体中央会	会長 出口 武 男	— 1
奈良県	知事 荒井 正 吾	— 2
全国中小企業団体中央会	会長 大村 功 作	— 3
近畿経済産業局	局長 森 清	— 4
株式会社商工組合中央金庫奈良支店	支店長 山崎 久 義	— 5
日本政策金融公庫奈良支店	支店長 上村 誠	— 6
奈良県信用保証協会	会長 松谷 幸 和	— 7

## 調査報告

景況情報	— 8
------	-----

## 中央会ニュース・組合ニュース

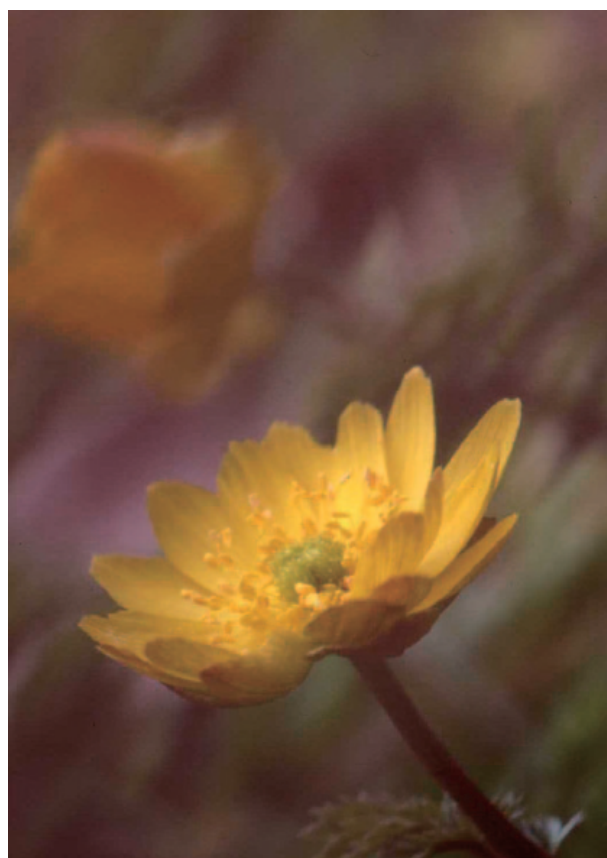
ものづくり補助事業成果事例集を作成しました	— 9
平成27年度補正ものづくり・商業・サービス新展開 支援補助金「事業化状況・知的財産権等報告システム 説明会」開催	— 9
奈良県中央会の雇用・ 人材確保支援プロジェクト事業紹介	— 9

## 中央会ニュース・組合ニュース・お知らせ

青年中央会に加入しませんか！	— 10
奈良マラソンを走り、完走しました！	— 10
国が準備したセーフティーネット 安心の材料を提供します	— 10

No.643  
2018  
Jan.

1  
月



表紙写真提供者：

奈良県緑化土木協同組合

理事長 野島 幸雄 氏

### 福寿草（フクジュソウ）

福寿草は、「元日草」（がんじつそう）・「朔日草」（ついたちそう）とも呼ばれ、冬から早春に咲き「幸せを招く」などの花言葉を持ちます。

# 新年のご挨拶

奈良県中小企業団体中央会 会長 出口 武 男



平成30年の新春を迎えるにあたり謹んでご挨拶申し上げます。

旧年中は、会員組合並びに組合員企業をはじめ関係機関の皆様方には、当中央会に対し格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の我が国の経済情勢を振り返ってみますと、円安・株高が続ぎ、輸出の持ち直しや雇用が堅調に推移するなど、緩やかながら景気の回復基調が続きましたが、台風等の自然災害の多発や地政学リスクの高まりなどにより先行きに不透明感が強まり、多くの中小企業では依然として景気回復の実感が得られない状況が続いているように思われます。昨年の出来事とい

めて1倍を超え、春に卒業した大学生の就職率が過去最高となり、また、日本を訪れた外国人旅行者数が過去最高となるなど、好循環の兆しが見られ始めた1年でありました。

新しい年は、干支では「戌（つちのえいぬ）」にあたる年であります。「戌」は、「茂（も）」という意味があり、植物の成長が絶頂となる状態を表しているとされています。また、「戌」は、「滅（めつ）」という意味があり、作物を刈り取りまとめて収穫するという状態を表しているとされています。よって、「戌戌（つちのえいぬ）」の年は、植物の成長が絶頂に達して作物を収穫する時期であるとされることから、中小企業や地域においても成果を収めることが期待できる年であると解する次第であります。

このような新しい年にあたり、国においては、アベノミクスへの改革の矢である「生産性革命」「人づくり革命」の政策を大胆かつ速やかに実行され、中小企業・地域経済が本格的な景気回復に向かうこ

とを強く期待するものであります。

私共、中央会と致しましても、引き続き、中小企業・組合等と国・県・関係機関との連携を強化するとともに、地域を支える中小・小規模事業者による連携・組織化を中心とした中小企業連携組織対策事業をはじめ、革新的なものづくり・商業・サービス開発支援補助金、雇用・人材確保支援プロジェクト、消費税軽減税率対策窓口相談等事業など様々な事業を実施すること、奈良県経済の活性化に向け、県内中小企業・組合等の経営力の強化、生産性の向上、人材の確保・定着に取り組んで参りたいと考えております。

平成30年が皆様方にとって素晴らしい年となりますよう役職員一同が研鑽に努めて参りたいと存じますので、一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、皆様方の益々のご発展並びにご健勝、ご多幸を祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 奈良県中小企業団体中央会

会長

出口 武 男

専務理事

櫻井 昌 彰

常任理事

橋本 順 博

"

植田 昌 孝

"

尾上 剛 二

"

甲村 侑 男

"

吉村 之 宏

"

北川 茂 雄

"

翼西 康 幸

"

中野 輝 治

"

喜多 昭 昌

"

服部 教 弘

"

乾村 昌 彦

"

谷下 佳 弘

"

尾下 一 彦

"

大田 佳 彦

"

針方 豊 彦

"

谷田 忠 宏

"

吉田 新 嗣

"

佐々木 宏 新

"

松本 安 嗣

"

池側 義 嗣

"

中山 曙 嗣

"

中本 淳 誠

"

佐藤 安 則

"

中辻 則 巖

"

佐藤 洋 進

"

福岡 洋 進

"

林田 昭 介

"

外務員一同

## 平成三十年新年ごあいさつ

奈良県 知事 荒井 正 吾



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

奈良県中小企業団体中央会におかれましては、平素より中小企業組合等の連携組織をはじめとする県内中小企業者の発展・活性化に取り組む団体として、本県の産業・雇用の振興に多大なるご貢献をいただいておりますことに心より敬意を表するとともに、感謝申し上げます。

昨年は、九月一日から十一月三十日までの三ヶ月間、「第三十二回国民文化祭・なら二〇一七」と「第十七回全国障害者芸術・文化祭なら大会」を、本県において全国ではじめて一体開催し、日本の文化・歴史の始まりの地であるここ奈良から、文化・芸術のみならず様々な情報を全国へ発信することができました。また、東京オリンピック・パラリンピックが開催される二〇二〇年春の「まち

びらき」を目指して進めている大宮通り新ホテル・交流拠点事業におきましては、起工記念式典を執り行うなど、県政発展の大きな推進力となる各般の大規模プロジェクトも皆様方のご理解を賜り、順調に進めることができました。

本県では、「地域の自立を図り、くらしやすい奈良を創る」ことを県政の目指すべき姿として、その実現に向け、諸問題に取り組んでいます。経済の活性化は、その中でも重要な課題であり、県内での投資・雇用・消費の好循環を目指して知恵と工夫を凝らして粘り強く取り組んでまいりました。その結果、例えば、昨上期の工場立地件数が二十一件（全国第七位）で、この十年で三千人を超える雇用が創出されるなど、成果が現れてきています。

今年も、京奈和自動車道及び西名阪自動車道周辺工業ゾーンプロジェクトによる更なる企業誘致を図るとともに、県内企業の国内外への販路拡大、若者や女性等への起業の促進、IoT・モジュール分野の活用推進等様々な施策を実施し、県内の経済の活性化に向けて、知恵と工夫を凝

らし、積極的に取り組んでまいります。

また、県内企業のうち、企業数で約九割、従業員数で約四割を占める重要な存在である小規模企業の振興、発展のために「奈良県小規模企業振興基本条例」を制定し、昨年四月一日から施行いたしました。小規模企業が、その力を最大限発揮できるように、引き続き環境整備に努めてまいります。今後も皆様との連携をより強固にし、県内経済発展に繋がる施策を進めてまいりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、奈良県中小企業団体中央会並びに会員皆様方の今後ますますのご発展とご健勝を祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



## 年頭に当たって

全国中小企業団体中央会 会長 大村 功 作



明けましておめでとございませう。平成30年の新春を迎え、年頭に当たりまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年も全国各地で自然災害が多発しました。被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。

我が国経済は、これまでのアベノミクスの効果により経済の好循環が確実に回りはじめ、景気回復基調にあると言われていますが、地域や業種、事業者の規模によって景況感のばらつきがあり、中小企業・小規模事業者の多くはその実感を得られておりません。加えて、深刻化する人手不足や後継者難、地域の疲弊、頻発する自然災害など、厳しい事業環境にあり、その対応に苦慮しております。

このような状況の中で、地域の経済・雇用を支える我々中小企業・小規模事業者は、経営基盤を強化し持続的な成長に向けて、更なる生産性の向上が求められています。そのためには個々の努力とともに、連携・組織化による取組みが一層肝要であると考えます。

こうした中、昨年10月26日に長野県松本市で開催しました第69回中小企業団体全国大会には、全国各地から中小企業団体の関係者2,500名が参集し、「団結は力 見せよう組合の底力!」地方創成は連携による地域力アップと強力な発信をスローガンに、約27,000の中小企業組合等の総意を取りまとめ、その実現に向けて、共に取り組むことを決議しました。

全国中小企業団体中央会としましては、中小企業組合等連携組織の専門支援機関として、組合等の連携組織が持っている企業同士の「つながる力」を大いに発揮し、「IT利活用、人手不足と事業承継を見据えた人材育成などをはじめとする積極的かつ多面的な支援により、我が国経済及

び中小企業・小規模事業者に持続的な成長に寄与すべく活動を展開してまいります。特に、経営力強化・生産性向上、事業承継、働き方改革、消費増税、災害復旧・復興などの重要テーマにつきましては、皆様の一層のご支援ご協力を賜りながら適切に対応してまいりたいと存じますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が中小企業組合と中小企業・小規模事業者の皆様にとって、更なる飛躍の1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成30年元旦



## 年頭所感

近畿経済産業局長

森 清



平成30年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年の日本経済は総じて景気回復が続き、中小企業の業況も改善傾向にあります。

先月閣議決定された「新しい経済政策パッケージ」などを着実に推進することにより、この改善の動きを関西全域に幅広く行き渡らせ、関西の潜在成長率を高めていくことが重要です。

ここ関西には、化学や鉄鋼などの基礎素材や、電子・電機分野の基盤的な部素材を扱う企業が多く、これらに関連するベンチャーから大手企業までフルセットの産業構造が存在しています。さらに、企業を継続して支援する大学や研究機関も数多く立地しています。

この強みを活かすため、各有望分野で、意欲ある若者や地域を牽引する中小企業、企業支援に積極的な金融機関を取り込んで

だ、産学官金のネットワーク作りや事業環境の整備に取り組んでいきます。

関西では、2025年の国際博覧会の誘致活動が、今秋の開催地決定に向けて活発化しています。万博の開催は世界から注目を浴びる絶好の機会となり、関西のイノベーション創造の起爆剤として大きな効果が期待できます。

当局においても、経済界や地元自治体とともに万博誘致に全力で取り組んでまいりますが、誘致を成功させるためには地元関西の機運醸成が何よりも重要になります。皆様におかれましても、御支援、御協力のほどよろしくお願いいたします。

こうした現状を踏まえて、当局といたしましては、以下の3つの重点分野に取り組む所存です。

一つ目は、関西の特長を活かしたビジネス環境の創生です。

現在、IoT・ロボット・AI・ビッグデータなどの技術革新を背景とした第4次産業革命による、新たな繋がり(Connected Industries)から、個々のニーズを解決する「Society 5.0」

」を志向した様々なビジネスモデルが生まれつつあります。

当局では、中小企業のIoT・ロボット導入に向けた支援や、再生医療産業・医療機器市場の活性化の促進、航空機・セルロースナノファイバーといった次世代製造業の創出プロジェクトなどに取り組む、関西にポテンシャルのある産業や、多くの研究機関などとの交流を演出し、Connected Industries時代にに向けたイノベーション創出を支援してまいります。

二つ目は、持続可能な世界を目指した技術と感性での世界への貢献です。

2015年に国連において採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」は、関西にとっても国際貢献とビジネスチャンスの拡大につながる重要な目標です。当局では、「SDGsプラットフォーム」を立ち上げ、ビジネスネットワークの構築を進めるなど、積極的にSDGsの実現に取り組んでまいります。

また、関西発の技術によるイノベーションの加速、関西固有の感性によるクリエイティブ産業の新たな市場創出、環境・省エネ分野をはじめとする中堅・

中小企業の海外展開支援、スマートエネルギーを活用した革新的なエネルギービジネスの創出にも取り組んでまいります。

三つ目は、地域未来投資の促進と中小企業の事業環境整備です。

地域未来投資促進法の成立を契機に、地域の特性を活かした成長性の高い分野に取り組む動きが活発化しています。関西経済の好循環の実現に向けて、地域未来投資の促進により、中核企業を集中的に支援してまいります。

また、中小企業の課題解決に向けて、事業継承支援や人材不足対策による事業環境の整備に取り組んでまいります。

さらに、局職員が「がんばる企業応援隊」として、年間1,000社を訪問するなど、中堅・中小企業の実態把握と地域中核企業支援のさらなる強化に努めます。

本年はこれらの取組に全力をあげ、関西経済のさらなる活性化を目指していきます。

結びに、経済産業行政への御理解と御協力をお願いするとともに、皆様の御多幸と御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

## 年頭のご挨拶

株式会社商工組合中央金庫 奈良支店 支店長 山崎久義



新年あけましておめでとうございます。平成30年の新春を迎えるにあたり、年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、世界経済は政治・金融面の先行き不透明感が次第に弱まっていき、持ち直しの動きが見られました。米国経済については、良好な雇用環境を背景として景気は拡大基調が続きました。欧州経済も、失業率の低下を受け個人消費が堅調に推移する等、景気は持ち直しており、中国経済も比較的安定した成長が続きました。

わが国経済においても景気は、緩やかな持ち直しが続きました。

中小企業については、景況感に持ち直しの動きがみられますが、非製造業を中心に人手不足感は強まっております。コスト上昇への懸念が高まっております。

奈良県においても、原材料高、燃料高、人手不足に伴う人件費上昇等によりコストが上昇しているものの、

販売単価に転嫁できないケースも多く、県内中小企業の先行きは依然として不透明感が残っている状況です。

今後、わが国は人口減少時代の本格到来やグローバル化の一層の進展が見込まれ、中小企業の経営ニーズは、一層高度化・多様化することが考えられます。そうした経営ニーズに対し、セーフティネット機能はもとより、ネットワーク機能やソリューション機能を最大限活かし、お客様第一主義の業務運営を徹底・実践することを通じて、中小企業組合と中小企業の企業価値向上や地域活性化への貢献に全力をあげて取り組んでまいります。

奈良県においては、本年も先行き不透明な経済環境が続くことが予想されますが、商工中金としましては、引き続き皆様からのご相談に対して、懇切、丁寧かつ迅速な対応に努め、セーフティネット機能の發揮に全力を挙げて取り組んでまいります。

商工中金は、昨年10月25日に、経済産業省等より「危機対応業務の要件確認における不正行為」について行政処分を受け、業務改善計画を提出いたしました。

皆様に、多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

行政処分を厳粛に受け止め、このような事態を二度と発生させることのないよう、業務改善計画を確実に実施し、役職員一丸となって、皆様からの信頼回復に努めてまいります。地域の皆様に対する感謝の心を忘れることなく、今後とも、「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立てるよう、役職員一同、全力で努力を続けてまいります。

皆様のこれまでの格別のお引き立てに感謝申し上げますとともに、引き続き力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、奈良県中小企業団体中央会、傘下の組合並びに組合員の皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

# 新年のごあいさつ

日本政策金融公庫 奈良支店 支店長 上村 誠



新年あけましておめでとうござい  
ます。

平成30年の年頭にあたり、謹んで  
新年のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、九州北部豪雨をはじめとした自然災害の発生や、幅広い業種での人手不足の深刻化などが、景気に及ぼす影響が懸念された一方、訪日外国人旅行者数が過去最高水準に達したことなどによって、景気拡張期間が戦後2番目の長さとなり、日本経済は緩やかな回復基調が続きました。新たな年は、こうした景気回復の動きが地域、各階層へ本格的に浸透し、中小企業・小規模事業者の皆さまにとってさらなる飛躍の年となることを願うものであります。

奈良県では、県経済の回復に時間がかかり、急速な進行が予測される人口減少、高齢化といった課題を抱える中、奈良県地方創生総合戦略のもと、経済の活性化やくらしの向上に向け、さまざまな取組みが進められています。

日本政策金融公庫におきましても、政策金融機関として、全国152支店のネットワークを活かし、お客さまのニーズを踏まえた融資支援や財務診断・情報提供などコンサルティングサービスに取り組みとともに、地方公共団体等が進める地域プロジェクトに参画してまいりました。

今後も、奈良県中小企業団体中央会さまをはじめとする支援機関と連携・協力し、政府の成長戦略に沿って、創業・新事業、事業再生、ソーシャルビジネス、海外展開や地域資源の活用により地域の活性化に努める企業への支援に積極的に取り組んでまいります。

奈良県は中小企業・小規模事業者の皆さまの企業数が多く、文字どおり奈良県の経済を支えているとともに、雇用の創出や地域活性化の原動力として重要な役割を果たしています。当公庫は今後も奈良県中小企業団体中央会の皆さまとの連携を深め、県内経済の発展に貢献できるよう努力してまいりますので、引き続きご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

本年の干支は戌ですが、「戌」という漢字には、もとは刃物で作物を刈り、ひとまとめに締めくくる様子、すなわち「収穫する」という意味があったそうです。奈良県中小企業団体中央会さま並びに会員の皆さまにとりまして、本年が実り多き年となりますことを心から祈念いたしました。また、年頭の挨拶とさせていただきます。



## 年頭のご挨拶

奈良県信用保証協会 会長 松 谷 幸 和



平成30年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては、平素より当協会の業務に格別のご支援とご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

日本経済の状況は、雇用環境の改善による所得の増加や消費の緩やかな持ち直しが見られ、多くの地域で倒産件数が減少するなど景気回復が地域経済にも波及しています。これにより、中小企業の景況感は持ち直しの動きが広がっていますが、アジア新興国等の状況が不透明な部分もあり予断を許さない状況にあります。

又、奈良県においても、住宅着工の減少といった一部に弱さも見られるものの、県内個人消費の増加も見

られ他の地域と同様に景況感の持ち直しの気配が感じられます。

信用保証協会は中小企業者の皆様方が金融機関から事業資金等の融資を受けられる際、公的な保証人となつて借入を円滑にする機関であり、「中小企業者の皆様方の良きパートナー、良き相談相手」として、経営の安定と発展に寄与し、厳しい経営環境の下で頑張つておられる皆様方を、お支えしていくことを目的としています。

具体的には、国・地方公共団体の施策に呼応し金融機関や関係機関と連携した創業・経営支援及び事業再生など、中小企業者の皆様方の活力向上を促進する取り組みを推進しています。

更には、昨年の中小企業信用保険法等の改正をうけ、より一層中小企業の資金需要にきめ細かく対応すべく、「創業関連保証の限度額の引上げにより、創業者の事業拡大のチャン

スに貢献する」、「小規模事業者の資金ニーズ対応の為の限度額の拡大」、「経営支援の取り組みを協会主要業務の一つに位置付ける」といった取り組みを新年度から本格的に実施します。

当協会では「企業とともに未来を拓く」をキャッチフレーズに掲げており、特に、中小企業者の皆様方の実情に応じた支援を行って参ります。今後とも、地域に根差し、地域経済の発展を促し、生産性向上・地方創生に寄与するべく努めてまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が貴中会央並びに会員の皆様にとって更なる飛躍の年となりますことを祈念致しますして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 調査報告



▶増加・上昇・好転



▶減少・悪化・低下



▶不変

## 県内景況情報

11月 (情報連絡員より)

前年同月比

業	界の	売上	在庫	販売	取引	収益	資金	設備	雇用	業界の
		受注	数量	価格	条件	状況	繰り	採度	人員	
製	食料品	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	繊維・同製品	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	木材・木製品	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	出版・印刷	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	化学・ゴム	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	窯業・土石製品	☁	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀	☀
業	一般機器	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☀
	その他	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
非	卸売業	☁	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	小売業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	商店街	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	サービス	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	建設業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	運輸業	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

【食料品】  
 ■素 麵…本年度も11月より本格的に素麵製造期間に入ったが、計画生産の為、前年並みの生産数量になる見通しである。現在、奈良県産小麦粉を活用した素麵の研究、試作を行っている。

【繊維・同製品】  
 ■繊維連合会…織物・ニットとも秋冬物の荷動きがはじめて始まっている。靴下の特記事項として、組合ブランド「The Pair」の販売事業・靴下ソムリエ事業の両輪がうまくかみ合い、販売数量・金額とも増加傾向をたどっている。

【木材・木製品】  
 ■集材材…10月から年末にかけては、下降気味。売上は相変わらず例年の秋でのみどりもなかった。中国との取引において、1年契約で良い製品の買い付けも出来た。

【印刷】  
 ■印刷…人材不足が続いている。

【化学ゴム】  
 ■プラスチック…景況は順調であるが、材料費増・雇用難が懸念材料である。

【窯業・土石製品】  
 ■生コン…対前年比出荷数量減少傾向が続く。

■鑄 物…今年度、第2四半期に入った7月ごろから受注環境が好転し、売上が増加した。収益においても多少好転している。しかしながら、今後の状況はまだ不透明である。

【一般機器】  
 ■機 械…景況はやや好転しているものの、人手不足が深刻。従業員の高齢化に伴い、退職者の補充が困難。外国人研修生などを検討する企業が増えている。

【その他】  
 ■毛皮革…なめし加工は、依然として仕事の確保は出来ている。12月にオークションがあるので、その結果によっては、今後の仕事に影響する可能性がある。縫製加工は、シーズンということもあり結構忙しいようである。加工単価については、上昇していない。皮革は、最近和鹿の活用について問い合わせが増えているようである。今後、産地内でも和鹿の活用について検討していく必要がある。

【卸売業】  
 ■青 果…11月度は、前月からの長雨の影響にて、野菜(特に葉物)の入荷が少なく、仕入価格は昨年同月比の20%高、果実は入荷量・仕入価格とも昨年同月並であった。売上額は野菜類が高値であったため、ほぼ昨年同月並、粗利益額では昨年同月比の15%減となった。

■水産物…チリメンジャコ・サンマ等、塩干物は入荷量が減り取引が減少したが、鯛関係の具材が回り始め、対前年同月比取扱高は同水準で移行した。

■資源回収…鉄スクラップ入荷は少なく、価格は11月に入って少し上がっている。輸出が好調である。古紙は全般に入荷は少なく、価格は変化なし。非鉄金属は入荷は少なく、中国行きの雑品類は輸出は止まってきている。

【小売業】  
 ■石 油…11月は、騰勢が続いていた原油価格が、後半落ち着きを見せ始めた。元売の仕切価格に、連続的に値上げされ、小売価格に反映できていないが、ここに来て転嫁の遅れを取り戻す取り組みに努めている。しかし、県北部と南部の小売価格差は依然解消されない状況にある。

■家 電…気温の激変と天候の不順に伴い、暖房系の季節商品物の売行きが好調だった。

■スポーツ用品…顧客数が伸び悩んでいる。商品も安価な物から動いており、相変わらずな状況で、イベント等で購買意欲を図っている。

■プロパン…需要期に入りLPGガスの仕入価格は、産出国の減産や国際情勢の悪化等で上昇基調。

【商店街】  
 ■奈良市…11月は、視察が2件入った。正倉院展にあわせて開催しているスタンブラーも賑わった。

■橿原市…来年2月竣工の10階建てビル・ホテルにより、若干の低迷が漂っていた近鉄八木駅南側も、愈々脚光を浴びてきた。12月初旬から1月末まで一斉に点灯のイルミネーションと共に話題が多い。

■県下全域…10月の不順な気候から、11月は安定した気候となり、インバウン

ド含めた人出は順調に推移した。ただ、正倉院展などが終了した月末あたりからは、商店街の通行量も沈静化してきた。各商店街では、奈良市の「きたまちマルシェ」(11/19)や、橿原市の「ふれあいフェスタ」(12/3)などの街路を使った催しが準備・開催され、にぎわいづくりに力を注いだ。奈良市では、飲食店やテイクアウトなどの新規出店が好調で、ゲストハウスの新設も進んでいる。

【サービス業】  
 ■写 真…例年通り七五三詣り月間であったが、不景気と少子化を実感するばかりであった。

■旅館・ホテル…紅葉が例年より早く、また色づきも良かった関係で、間際予約も入り売上は前年並みに回復した。ただ、周辺都市を含め新規ホテル増加によりネット予約は減少傾向が続く。

■広告業…年末に来て少し好転の兆しが見えてきた模様。

【建設業】  
 ■鉄 構…各工場共、受注量・仕事量は安定的に推移している。溶接工等の人員確保が難しくなっている。

【運輸業】  
 ■軽貨物運送…チャーター便は、受注件数・売上とも前年比140%と非常に好調な動き。2週目以後の動きは、昨年の12月よりも活発な状況。好調な業種は依然として、機械関連・製造業関連・又、印刷関連も動き上昇。引越越し便の売上は、前年比125%強。受注件数は、前年比132%強の状況。相変わらず家具数点の依頼が中心であるが、中旬以後、単身者の引越しが増加した。

■貨物運送…運転手不足、燃料価格の急騰により経営の重しとなっている。大企業の好決算とは、対照的に物流は横ばいあるいは減少気味である。働き方改革による長時間労働問題も浮上し、権利意識の高まりから、本格的に会社としての時短の検討が必要である。

中央会ニュース・組合ニュース

ものづくり補助事業成果  
事例集を作成しました

平成26年度補正ものづくり・商業・サービス革新補助金と平成27年度補正ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金事業に取り組みました企業の中から20件を選定し事例集として取りまとめました。今後の事業活性化に取り組み際の参考にしてください。



平成27年度補正

ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金「事業化状況・知的財産権等報告システム説明会」開催

去る12月15日（金）、ホテルリガレ春日野にて、平成27年度補正ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金「事業化状況・知的財産権等報告システム説明会」が行われました。

全国中小企業団体中央会佐久間一浩事業推進本部長の挨拶の後、ものづくり支援室山本誠一事業推進員より補助事業終了後の財産の取扱い及



び収益納付などについて説明が行われ、その後、（株）日本システムウェア曾田圭子氏よりシステムの操作方法等について詳細な説明が行われました。

最後に全国中小企業団体中央会渡辺和美氏より事業化報告システムについての説明があり閉会となりました。

奈良県中央会の雇用・人材確保支援プロジェクト  
事業紹介

■ NARAジョブフェア

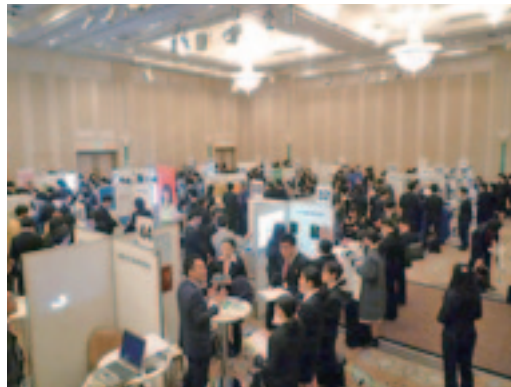
【日時】2018年2月19日（月）

【企業合同説明会】 12時～18時

【業界研究会】 12時～18時

【場所】ホテル日航奈良4階（〒630-0812 奈良県奈良市三条本町8-1）

【対象】（公説）ブース、研究会ブースとも参加可能



・2018年3月卒業予定の大学（院）、短大、高等専門学校、専修学校等の学生（外国人留学生含む）

・15歳以上で概ね40代前半までの若年求職者

・復職／転職を目指す女性、女性活躍推進企業について興味のある方  
・在職中を含む経験豊富な中核人材  
・大手企業出身者や一つの分野に精通した50代以上の人材

（研究会ブースのみ参加可能）

・2019年3月卒業予定の大学（院）、短大、高等専門学校、専修学校等の学生（外国人留学生含む）

【実施団体】奈良県中小企業団体中央会（運営事務局）

【主催】近畿経済産業局（地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業）、ならジョブカフェ（奈良労働局 若年者地域連携事

業）

【目的】雇用情勢の改善により売り手市場が加速し、地域中小企業の人材確保がより困難な状況となっている。そんな中、奈良県においては大阪・京都と都市圏が通勤圏内ということもあり、人材流出が顕著に現れている。この課題解決は急務であることから、奈良県産業の魅力発信“、自慢できる優良企業の紹介”を大々的に発信することで、人材不足社会の中で着実な人材確保に繋がります。

■奈良県企業合同内定者向け研修会

【日時】2018年2月20日（火）

21日（水）

【場所】やまと会議室 5F  
（〒630-0821 奈良県奈良市登大路町36）

【対象】奈良県内中小企業に平成30年4月入社の内定者

【実施団体】奈良県中小企業団体中央会（運営事務局）

【主催】近畿経済産業局（地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業）、ならジョブカフェ（奈良労働局 若年者地域連携事業）

【目的】新入社員は入社後、「思っていたのと違う」「こんなはずではなかった」など、ギャップを感じるものが少なくなく、中小企業において同僚が少なく相談できず安易な離職につながる例も散見されるため、入社

中央会ニュース・組合ニュース・お知らせ

前に他社の同じような世代の間と一緒に関係性を創り、定着率の向上につなげるため研修会の実施を行っていきます。研修室では、入社後のギャップを軽減するための考え方や、行動する姿勢等を身につけられるよう、グループワークやディスカッションなど、実践的な内容で実施を行っていくと同時に、業担当が見学できるようにし、双方のモチベーションアップにつなげるようにしてまいります。

青年中央会に

加入しませんか！

奈良県中小企業青年中央会は、県内の組合に所属する青年部員で組織する団体です。創造力、バイタリティーのある経営者、後継者作りや情報交換、異業種交流による新しいビジネスや企業経営のお手伝いや研修会等の活動をしています。

県内だけでなく、県外の異業種・同業種の若手経営者や後継者の方々と交流する機会を創出できます。企業経営や組合運営に役立ててみませんか。

○加入についてのお問い合わせは  
奈良県中小企業団体中央会  
連携支援係内  
奈良県中小企業青年中央会

TEL: 〇七四二二二二三二〇〇  
事務局 稲垣

奈良マラソンを走り、  
完走しました！

12月10日(日)開催された「奈良マラソン2017」にて、奈良県中央会役員・職員が走り、全員完走しました。また、「NARAジョブフェア」をPRしたハッピーを着て、開催アピールを行いました。



奈良マラソン2017

■No.642 (12月号) の記事の訂正  
について

おしらせの「奈良県の最低賃金」について、誤りがありましたのでお知らせいたします。

正：奈良県自動車小売業最低賃金  
(平成29年12月27日発効)  
誤：奈良県自動車小売業最低賃金  
(平成28年12月27日発効)

中小企業経営者のみなさまへ 国が準備したセーフティネット 安心の材料をご提供します。

経営セーフティ共済

「経営セーフティ共済」は、中小企業倒産防止共済制度の愛称です。

取引先の突然の倒産!まさかのときの  
資金調達先は準備していますか?

「取引先の倒産」と「商取引の事実」の確認で迅速に貸付実行。

回収困難となった売掛金(被害額)相当の資金を調達できます。(最高8,000万円まで)

当面の資金繰りに役立ち、自社と社員を守れます。



掛金は  
損金もしくは  
必要経費に  
算入できます

小規模企業共済制度

経営者ご自身の「現役引退後の生活  
資金」のことをお考えですか?

将来、「廃業」「役員退任」等が生じたときに共済金を受け取れます。

現役引退後の安心した生活設計が図れます。



掛金は  
全額所得  
控除



★毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得400万円の方なら、約11万円の節税になります。  
(左図は確定申告書の記載例)

●共済制度の詳細内容は、パンフレット等を必ずご覧ください。

共済制度の運営機関



中小企業と地域振興をもっとサポート

独立行政法人  
中小企業基盤整備機構

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

共済相談室 TEL 050-5541-7171

URL <http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html>

経営セーフティ共済

検索

小規模企業共済

検索

# 謹賀新年

## 奈良県三輪素麺工業協同組合

理事長 池 側 義 嗣

〒633-0001 奈良県桜井市大字三輪334番地の6  
TEL 0744-42-6068  
FAX 0744-45-3822

## 奈良県プラスチック成型協同組合

理事長 林 田 壽 昭

〒639-2102 奈良県葛城市東室165番地6  
TEL 0745-69-6125  
FAX 0745-69-5711

## ケンコーミサトっ子 ミサト履物協同組合

理事長 風 本 圭 司

〒636-0821 奈良県生駒郡三郷町立野北1丁目26番23号  
TEL 0745-73-7822  
FAX 0745-32-5177

## 奈良県石油協同組合 奈良県石油商業組合

理事長 松 本 安 司

〒630-8114 奈良市芝辻町85-10  
奈良県自由民主会館3階D室  
TEL 0742-26-1800  
FAX 0742-27-4611

## 奈良県板ガラス商工業協同組合

理事長 尾 下 一 雄

〒635-0036 奈良県大和高田市旭北町8-35  
TEL 0745-53-4669  
FAX 0745-53-4611

## 奈良県鉄構建設業協同組合

理事長 針 田 勉

〒634-0008 奈良県橿原市十市町1037番地  
TEL 0744-25-7519  
FAX 0744-25-7493

## 奈良県ビルメンテナンス協同組合

理事長 寺 北 光 弘

〒630-8144 奈良市東九条町1014番地123  
TEL 0742-62-8601  
FAX 0742-62-8611

## 村本建設協力業者協同組合

理事長 玉 置 昌 孝

〒635-0822 奈良県北葛城郡広陵町大字平尾11番地の1  
〈事務局〉大阪市天王寺区上汐4丁目5-26  
TEL 06-6772-8356  
FAX 06-6772-8357  
URL <http://www.muramotokumiai.com/>

# 謹賀新年

## 奈良県自動車整備工業協同組合

理事長 菊池 攻

〒639-1037 奈良県大和郡山市額田部北町981番地4  
TEL 0743-23-1166  
FAX 0743-57-9111  
URL <http://www.nara-number.jp>

## 奈良県薬業協同組合連合会

理事長 梶谷 順久

〒634-0063 奈良県橿原市久米町926番地  
TEL 0744-22-2029  
FAX 0744-22-8412

## 奈良県電気工事工業組合

理事長 福本 幸一

〒630-8124 奈良市三条桧町29番地3号  
TEL 0742-33-4340  
FAX 0742-34-8651

## 協同組合エヌエス

理事長 野村 佳照

〒635-0824 奈良県北葛城郡広陵町疋相97-1  
TEL 0745-55-1326  
FAX 0745-55-5133

## 一般社団法人 奈良県生活衛生同業組合連合会

会長 西本 正男

〒630-8123 奈良市三条大宮町1番12号  
奈良県生衛会館内  
TEL 0742-33-3140  
FAX 0742-33-0768

## 奈良県家庭薬配置商業協同組合

理事長 中西 康治

〒639-2226 奈良県御所市御所605の10  
TEL 0745-62-2101  
FAX 0745-62-8687

## 東向北商店街振興組合

理事長 田遠 信明

〒630-8214 奈良市東向北町21-1  
TEL 0742-26-3993

## 奈良県生コンクリート工業組合

理事長 吉田 桃子

〒633-0017 奈良県桜井市慈恩寺819-1  
TEL 0744-49-2285  
FAX 0744-49-2286

# 謹賀新年

## 田原本燃料協同組合

理事長 米田 一郎

〒636-0336 奈良県磯城郡田原本町107  
TEL 0744-32-2450

## 赤帽奈良県軽自動車運送協同組合

理事長 佐々木 宏  
組合員一同

〒639-1124 奈良県大和郡山市馬司町635番地の1  
TEL 0743-59-1313 FAX 0743-56-1976  
URL <http://nara.akabou.jp/> E-mail:nara@akabou.jp

## 奈良県中央卸売市場水産物卸協同組合

理事長 吉田 新

〒639-1124 奈良県大和郡山市馬司町642-2  
TEL 0743-56-7291  
FAX 0743-56-7292

## 奈良県木材協同組合連合会

会長 甲村 侑男

〒634-0804 奈良県橿原市内膳町5丁目5番9号  
TEL 0744-22-6281  
FAX 0744-24-4587

## 奈良県管工事業協同組合

理事長 水野 博巳

〒630-8001 奈良市法華寺東町212番の3  
TEL 0742-36-9040  
FAX 0742-36-9234



## 奈良県資源回収事業協同組合

理事長 坂田 宜茂

〒635-0095 奈良県大和高田市大中106-2  
経済会館6階  
TEL 0745-23-2266  
FAX 0745-23-2285

## 奈良市東向商店街協同組合

理事長 中山 曜誠

〒630-8215 奈良市東向中町15番地  
TEL & FAX 0742-24-4986

## 奈良県広告美術塗装業協同組合

理事長 松本 淳

〒632-0074 奈良県天理市東井戸堂町412-10  
TEL 0743-62-5123  
FAX 0743-62-5051

# 謹賀新年

## 奈良県家具商工業協同組合

理事長 中江 武雄  
組合員一同

〒630-8014 奈良市四条大路1丁目3番48号  
(株)中江家具製作所内  
TEL 0742-33-8036  
TEL 0742-33-7699  
FAX 0742-35-4113

奈良県電器商業組合

奈良県 ラジオ 電 器 商工業協同組合

理事長 巽 幸雄

〒632-0081 奈良県天理市二階堂上ノ庄町355-1  
TEL 0743-64-0831  
FAX 0743-64-3267

## 奈良県機械工業協同組合

理事長 吉村 之宏

〒635-0015 奈良県大和高田市幸町2番33号  
奈良県産業会館2階  
TEL 0745-22-9081  
FAX 0745-51-2400  
URL <http://www.kikaikumiai-nara.com>

## 奈良県自動車整備商工組合

理事長 木村 昭彦

〒639-1037 奈良県大和郡山市額田部北町977-6  
TEL 0743-59-5005  
FAX 0743-57-6077

## 奈良県内地材製材協同組合

理事長 坂口 勝美

〒632-0063 奈良県天理市西長柄町676  
TEL 0743-67-0128  
FAX 0743-67-2501

## 奈良中央運輸事業協同組合

理事長 巽 富美男

〒630-8442 奈良市北永井町372番地  
(奈良事務機別館203号室)  
TEL 0742-62-7171  
FAX 0742-62-7220

## 奈良県菓子工業組合

理事長 福岡 洋介  
副理事長 吉田 弘  
専務理事 野崎 充亮

〒630-8301 奈良市高畑町1116番地の6  
なら土連会館4階  
TEL 0742-22-3274  
FAX 0742-22-3756

## 奈良県造園業協同組合

理事長 北川 茂

〒636-0221 奈良県磯城郡田原本町大字八田68番地  
TEL 0744-33-2703  
FAX 0744-32-4710



# 謹賀新年

## 奈良県製薬協同組合

理事長 梶谷 順久

〒639-2226 奈良県御所市605-10  
TEL 0745-62-3754  
FAX 0745-63-0838

## 奈良県室内装飾事業協同組合

理事長 池田 伊次

〒630-8013 奈良市三条大路1-8-18 池田ビル2F  
TEL 0742-30-5227  
FAX 0742-30-5229

## 商店街振興組合 三条通ショッピングモール

理事長 松山 和央

〒630-8236 奈良市下三条町2-1 Si-Ro三条3F  
TEL 0742-26-2461  
FAX 0742-26-2461

## 奈良県質屋協同組合

理事長 山本 義人

〒630-0257 奈良県生駒市元町1-8-19  
TEL 0743-73-2206  
FAX 0743-74-5554

## 奈良県醤油工業協同組合

理事長 大方 豊  
組合員一同

〒636-0124 奈良県生駒郡斑鳩町五百井 1-3-10  
TEL 0745-75-2887  
FAX 0745-64-2061

これからも地域に根ざした信頼と熟練の技術技能で  
安全安心な住まい・まちづくりに貢献します。

## 奈良県建築協同組合

理事長 中 巖

〒634-0811 橿原市小網町9-8(全奈良県建築会館内)  
TEL.0744-22-5115 FAX.0744-22-9111

<http://www.narakenchiku.com/kyodokumiai/>

## 一般社団法人 奈良県中小企業診断士会

会長 森 昭彦

〒630-8217 奈良市橋本町3-1  
きらっ都奈良302号  
TEL 0742-20-6688  
FAX 0742-20-6788

## 株式会社ダイワマネジメント

代表取締役 田 中 豪

〒635-0095 大和高田市大中18-4 YBBビル4階  
TEL 0745-23-1076  
FAX 0745-23-1549

# 謹賀新年

## 西村博史会計事務所

税理士 西村博史

〒630-8236 奈良市下三条町10-1  
末廣ビル5階  
TEL 0742-20-1080  
FAX 0742-20-1088

## OAルーム ビギン桜井

代表者 浅田 錦治

〒633-0091 奈良県桜井市桜井241番地の1  
TEL 0744-42-0300  
FAX 0744-46-5131

## 株式会社 奈良事務機

代表取締役 木田 光昭

〒630-8451 奈良市北之庄町736番地の1  
TEL 0742-61-0721  
FAX 0742-61-1813

## 株式会社 ティーエス

代表取締役 水森 勇

〒530-0003 大阪市北区堂島2丁目3番5号  
TEL 06-6345-5018  
URL <http://ts-mr.co.jp/>

## 奈良県中小企業青年中央会

会長 中辻 安則

〒630-8213 奈良市登大路町38番地の1  
TEL 0742-22-3200  
FAX 0742-26-0125

We think over your needs FOR EVENT !!

## ひかり装飾株式会社

イベント企画・運営・設営、レンタル

人が集うとき必要なものご用意致します。ご相談下さい。

TEL **0742-47-8878**

## 大和化学工業株式会社

代表取締役 東田 誠次

〒635-0814 奈良県北葛城郡広陵町南郷986番地1  
TEL 0745-54-5121  
FAX 0745-54-5539



# 謹賀新年

## 共同精版印刷株式会社

代表取締役 近 東 宏 佳

〒630-8013 奈良市三条大路二丁目2番6号  
TEL 0742-33-1221  
FAX 0742-33-7035

## 株式会社戸田精機

代表取締役 戸 田 照

〒630-0142 奈良県生駒市北田原町1566番2  
TEL 0743-79-0927  
FAX 0743-79-0991

## 佐藤公一法律事務所

弁護士 佐 藤 公 一

〒630-8213 奈良市登大路町36番地 大和ビル2階  
TEL 0742-26-5671  
FAX 0742-24-1604

## 株式会社奈良ロイヤルホテル

代表取締役 山 下 明

〒630-8001 奈良市法華寺町254-1  
TEL 0742-34-1131  
FAX 0742-34-3231

## ホテル日航奈良

総支配人 津 秦 幸 生

〒630-8122 奈良市三条本町8-1  
TEL 0742-35-8831  
FAX 0742-35-6868  
<http://www.nikkonara.jp/>

## 税理士法人 SASGA

代表社員 隅 田 高 司

〒634-0803 奈良県橿原市上品寺町346番地の6  
パリエド21ビル1階  
TEL 0744-24-4470 (代)  
FAX 0744-25-4480

## 株式会社食遊館

代表取締役 福 井 一 成

〒632-0097 奈良県天理市中町457番地2  
TEL 0743-68-3155  
FAX 0743-68-3156

## 株式会社 ウーマンライフ新聞社


代表取締役 榊 田 泰 典

〒630-8115 奈良市大宮町5丁目3番33号  
TEL 0742-35-5188  
FAX 0742-35-5190

# 謹賀新年

## 火災共済

自動車事故費用共済  
傷害総合保障共済  
休業対応応援共済

 奈良県火災共済協同組合

奈良市登大路町38-1(奈良県中小企業会館内)  
TEL 0742-24-0082  
FAX 0742-22-0336



## 奈良県神農商業協同組合

理事長 杉田 信雄

〒634-0007 奈良県橿原市葛本町322-5  
TEL & FAX 0744-29-3988

## 協同組合わかくさハイウェイセンター

理事長 貴田 禎彦

〒637-0004 奈良県五條市今井4丁目3-16  
TEL 0747-24-4545 FAX 0747-25-4883

## 奈良県保護具協同組合

理事長 柏田 薫

〒635-0817 奈良県北葛城郡広陵町大字寺戸字寺代592番地1  
TEL 0745-56-5777 FAX 0745-56-5778

# 謹賀新年



パチンコ・スロット Smile Factory

## 奈良県遊技業協同組合

理事長 相羽 宗一郎

〒634-0803 奈良県橿原市上品寺町345番地5  
TEL 0744-24-7777 FAX 0744-24-7776

官公需適格組合

## 奈良県中央生コンクリート協同組合

理事長 船尾 好平

〒632-0032 奈良県天理市杣之内町391-3  
TEL 0743-69-6668 / FAX 0743-69-6651

## 一般社団法人奈良県部落解放企業連合会

会長 川口 正志

理事長 竹中 洋幸

〒634-0033 橿原市城殿町257番地の1 (きれんセンター1F)  
TEL 0744-23-3535 FAX 0744-25-7086

経営と暮らしのアドバイザー

## 奈良県中小企業連合会

会長 川口 正志

橿原事務所 〒634-0033 橿原市城殿町257番地の1(きれんセンター2F)  
TEL 0744-23-7346 FAX 0744-29-2851  
御所事務所 〒639-2244 御所市柏原273 TEL 0745-62-0123 FAX 0745-62-5511  
奈良事務所 〒630-8113 奈良市法蓮町432-1 TEL 0742-34-7007 FAX 0742-33-8154

# 謹賀新年



<http://www.daikosenden.com>

## 大光宣伝

代表取締役社長 山田 善久

本社 生駒市元町1丁目6-12  
生駒セイセイビル 5F  
TEL.0743-73-4355

大阪支店 TEL.06-6211-5011  
製作本部 TEL.0743-75-4300

【事業内容】

- ◆行政機関からの受託事業 ◆就職支援対策(大学生等、既卒者) ◆無料職業紹介所
- ◆社員研修(新入社員研修、入社後の定着研修) ◆メンタルヘルス対策及びメンタルヘルス相談
- ◆セクハラ・パワハラ対策 ◆ストレスチェック対策 ◆在宅ワーク支援 ◆女性の活躍推進支援



## NPO法人 キャリア・サポートみらい

理事長 永井 英二 (関西大学校友会会員)

〒630-8247 奈良市油阪町 1-61 奥田ビル 4階

電話：0742-24-3001 FAX：0742-24-3002 <http://www.cs-mirai.org/>

## 奈良県繊維工業協同組合連合会

理事長 足 高 善 徳

〒635-0024 大和高田市日之出西本町6番23号 センイ会館2階

TEL 0745-22-5000 FAX 0745-52-7788

奈良県靴下工業協同組合

理事長 喜 彦 輝 昌

奈良県ニット協同組合

理事長 中 川 義 嗣

奈良県織物工業協同組合

理事長 野 村 和 敏

奈良県布帛製品工業協同組合

理事長 稲 田 昌 久

奈良県染色工業協同組合

理事長 米 田 育 弘

謹賀新年

## 奈良県貨物運送事業協同組合

理事長	松	谷	周	一
副理事長	廣	瀬	久	雄
〃	森	本	禎	男
〃	塚	本	哲	夫

〒632-0063 天理市西長柄町186-1  
TEL 0743-67-7700 FAX 0743-67-3311

住む人の心にしみる木の香り

## 桜井木材協同組合

理事長 谷 奥 忠 嗣

〒633-0091 奈良県桜井市桜井281-7

TEL(0744)**42-3535**

FAX(0744)**43-2552**

<http://www.sakurai-mokkyo.or.jp/>

### 原木市売部

〒633-0006 奈良県桜井市赤尾92

TEL(0744)**46-9539**

FAX(0744)**46-9571**

### 桜井木材市場(株)

〒633-0006 奈良県桜井市赤尾92

TEL(0744)**42-3235**

FAX(0744)**45-5971**

木材振興センター

### あるぼ〜る

◎イベントホール 多目的レンタルスペース

〒633-0062 奈良県桜井市栗殿355

TEL(0744)**45-3955**

FAX(0744)**45-4741**

<http://www.arbol.jp/>

# 謹賀新年



「良いマテリアル」が、奈良の未来を創っていく。

# 謹賀新年

旧年中のご厚情に心よりお礼を申し上げます  
本年もより一層のご愛顧の程お願い申し上げます

平成30年 元旦

理事長 徳本 達夫

## 奈良県広域 生コンマテリアル協同組合

Nara Wide area Ready mixed concrete Material Cooperative Association

〒638-0812 奈良県吉野郡大淀町検垣本1069-1 第3平川ビル2階  
TEL:0747-52-3090 FAX:0747-52-3091 www.nara-mate.com

### 株式会社関鉄

〒639-2126 葛城市南花内252-1  
TEL:0745-69-3567 FAX:0745-69-7540

### 東和開発株式会社

〒633-1304 宇陀郡御杖村桃俣2346  
TEL:0745-95-3021 FAX:0745-95-3157

### 株式会社サンコーレミテック

〒639-3324 吉野郡吉野町香束5  
TEL:0746-35-9035 FAX:0746-35-9036

### 株式会社吉田建材生コン

〒639-3441 吉野郡吉野町大字矢治385  
TEL:0746-36-6732 FAX:0746-36-6223

### 株式会社天川コンスト

〒638-0315 吉野郡天川村澤原48-1  
TEL:0747-63-0254 FAX:0747-63-0406

### 株式会社今西組 十津川生コンクリート工場

〒637-1103 吉野郡十津川村大字上野地362-2  
TEL:0746-68-0331 FAX:0746-68-0333

### 株式会社大紀生コン工場

〒638-0041 吉野郡下市町大字下市2018  
TEL:0747-52-7888 FAX:0747-52-7885



# 経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー  
三井生命



経営者・従業員のための万一の保障

## 団体扱生命保険

団体扱\* (月払)の場合、  
一般扱 (口座振替扱月払等) でご契約いただくよりも、  
保険料が割安になります!

### オーナーズプラン

経営者の各種リスクマネジメントのために

### パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの保障準備をサポート

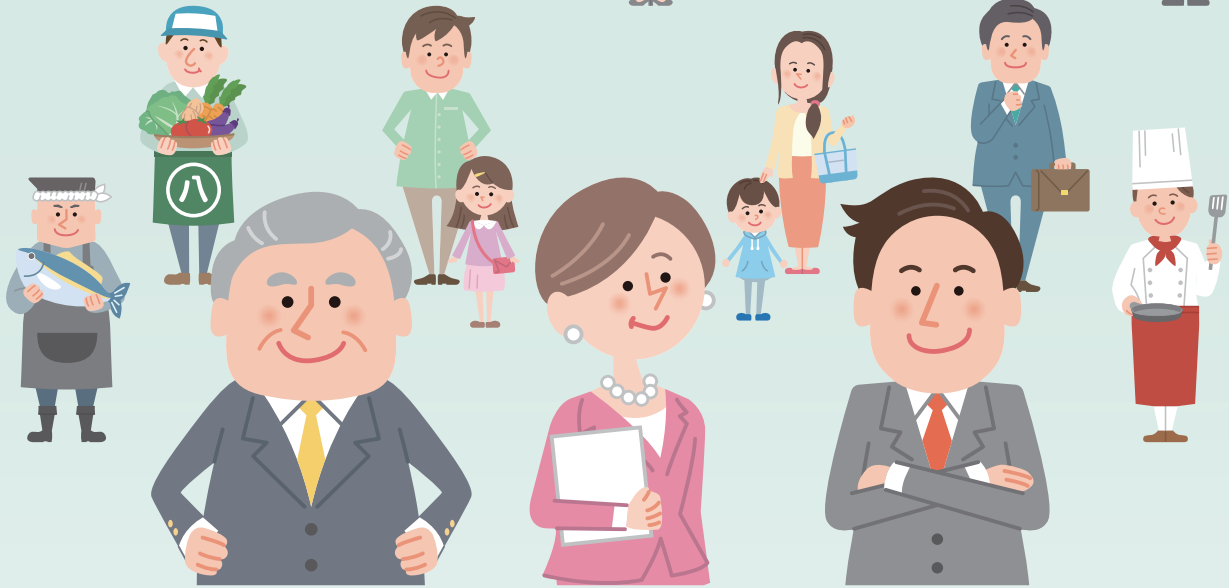


業務上の災害への備えに

## 業務災害補償保険

事業活動にかかわる  
従業員さまのケガなどのリスクを  
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社  
三井住友海上火災保険株式会社  
業務災害補償保険 取扱代理店  
三井生命保険株式会社



\* 団体扱とは、奈良県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 奈良支社

〒630-8001 奈良県奈良市法華寺町 83-5 コスモビル 3F TEL:0742-33-4871

<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

平成**29**年度**下期**

中小企業・小規模事業者の皆さまへ

# 総合相談窓口のご案内

✓ 平日昼間の相談は、事前申込なしで随時開催しています！

✓ 便利な**休日・夜間**の開催もございます！

※休日・夜間の相談会は、**事前申込制**とさせていただきます。  
当協会ホームページに掲載している、「休日・夜間相談申込書」をFAXでご提出ください。

✓ ご相談は、**無料**です！

奈良県内で、  
✓ 創業をお考え中  
✓ 新事業展開を相談したい  
✓ 経営改善に取り組んでいる  
など、経営に関する事なら  
何でも相談に乗ります。

詳細 ▼

	開催日	
	休日	夜間
開催時間	9:00～17:00 <small>※休日相談窓口は、原則第3日曜日</small>	17:00～19:00 <small>※夜間相談窓口は、原則第2、第4木曜日</small>
29年10月	15日(日)	12日(木) 26日(木)
29年11月	19日(日)	9日(木) 24日(金)
29年12月	17日(日)	14日(木) 21日(木)
30年1月	21日(日)	11日(木) 25日(木)
30年2月	18日(日)	8日(木) 22日(木)
30年3月	18日(日)	8日(木) 22日(木)

開催場所	本店	奈良市法蓮町163-2
	高田支店	大和高田市幸町2-33 (奈良県産業会館内)
相談内容	・創業に関する相談 (創業計画の作成方法) ・経営課題に関する相談 ・金融相談 など	

◎ 平日昼間の相談窓口は、  
8:30～16:30となります。

※休日・夜間の相談に限り事前申込のない方につきましては、  
当日お越しになられても対応できませんので、予めご了承ください。

【お問合せ先】



企業とともに未来を拓く

奈良県信用保証協会

- ◆ ホームページ
- ◆ 企画部 企画情報課

<http://www.nara-cgc.or.jp>  
TEL : 0742-33-0548  
FAX : 0742-33-6606



奈良県信用保証協会  
マスコットキャラクター  
「ほしよまる」